



# わんわんレポート

令和4年10・11月号 No.406



アニマモール  
川崎市動物愛護センター ANIMAMALL かわさき  
川崎市中原区上平間1700番地8  
電話 044-589-7137

Copyright (C) 2010 Mari Torigoe.

## サマースクールを開催しました

8月9日、10日、15日、16日の4日間、当センターでサマースクールを開催し、計37名の児童が参加してくれました！2～3年生向け低学年プログラムでは、「動物の気持ち」をテーマとして、写真や動画でボディランゲージを学んだり、実際の動物を観察し、「動物の気持ち」を考えながらスケッチしたりしました。4～6年生向け高学年プログラムでは、ANIMAMALLかわさきの職員の仕事内容について勉強したり、館内見学を通して、動物の適正飼養について学んだりしました。

実際の動物を観察する場面では、皆さんが優しく接してくれたおかげで、最初は少し人見知りしていた猫のマウイも、徐々にリラックスした様子で、撫でてもらって気持ち良さそうでした。4日間を通じてマウイにも気持ちの変化があったようです…！



ちょっぴり緊張中  
出てみようかな…！



撫でられるの好きかも…！



## 所有者明示について学んでみよう！

高学年向けプログラムでは、犬のぬいぐるみやマイクロチップリーダーを使って、ペットの所有者明示の重要性についてもお話ししました。わんわんレポート読者の皆さんにも、ご紹介します！

犬の鑑札（川崎市の場合、環境省データベースに登録した場合、マイクロチップを鑑札とみなすことも可能）や迷子札等を身に着けることで、迷子になったペットの発見を容易にする可能性が高まります。ただし、これらは首輪に装着するため、首輪がはずれた場合を考えるとあまり確実な方法とはいえません。その点、マイクロチップは、動物の体に埋め込むため、脱落することもなく半永久的で確実な方法です。マイクロチップの番号をリーダーで読み取り、データベースに登録された情報と照合することで、飼い主のもとに戻る可能性がさらに高まります。サマースクールでは、マイクロチップの読み取り体験も実施しました！

複数の方法で対策を！！



迷子札等装着済のペット

マイクロチップ挿入済のペット



飼い主の元に戻る  
可能性UP!!!

## 譲渡動物の写真展を開催しました ♥

動物愛護フェアかわさき2022開催中の9月20日～29日の期間、当センターから個人譲渡された動物達の写真展を市HPおよび当センター館内で開催しました！たくさんの方にいただいた写真を展示し、多くの来館者にもご覧いただきました。新しいお家で



※上写真の動物は当センターの譲渡対象動物です

飼い主さん募集中



写真展の様子

幸せそうな卒業生たちの様子を見て、職員も幸せな気持ちになりました！ご応募くださった方、ありがとうございました。

その他、10月4日(火)に動物慰霊祭を執り行いました。

なお、新型コロナウイルス感染症対策のため、関係職員のみで実施しました。

## 災害対策 vol.2 ～備えあれば憂いなし！？日頃からの準備が命～

前号に引き続き、災害対策についてのお話です。災害発生時には、人だけでなくペットも危険にさらされます。自身のペットを守るためにも、周囲の迷惑にならないよう管理するためにも、日頃から防災用品の準備やしつけ、ワクチンや駆虫、迷子対策をしっかりと行い、災害に備えることが大切です。今回は、コラム第2段として、犬・猫のしつけや健康管理、所有者明示について、日頃から準備しておく必要のある項目の一例を参考にご紹介します。

### しつけ

周囲の迷惑にならないように、しつけを普段からしておきましょう



- 「待て」「お座り」「伏せ」ができる
- ケージに入ることを嫌がらない
- 不必要にほえない
- 決まった場所で排泄ができる
- 人を怖がったり攻撃しない



- ケージやキャリーに入ることを嫌がらない
- 猫用トイレで排泄ができる
- 人や他の動物を怖がらない

### 健康管理

避難生活ではストレスがかかり、体調を崩しやすくなります



- 体を清潔に保つ
- 狂犬病予防注射と各種ワクチンの接種
- 犬フィラリア症の予防・駆除



- 体を清潔に保つ
- 各種ワクチンの接種
- 寄生虫の予防・駆除

### 所有者明示

災害はいつ起こるかわからないので、所有者明示をしましょう



- マイクロチップ(鑑札と兼ねることも可)
- 鑑札と狂犬病予防注射票
- 首輪や迷子札



- マイクロチップ
- 首輪や迷子札



日頃からケージに慣れる練習をしておきましょう

いざという時、役に立ちます！

